

木材利用何でも無料相談

—ひょうご木づくりサポートオフィス—

「ひょうご木づくりサポートオフィス」は、木材利用に関するあらゆるご相談にお応えするワンストップ相談窓口です。建築物への木材利用を検討する際に生じる疑問や質問、木材を使ったワークショップを通じて兵庫県の森林について学びたい、木を使った製品づくりを進めたい、木造施設の補修など、内容はどのようなことでも歓迎します。

ご相談には当オフィスの職員が丁寧に対応し、必要に応じて適切なアドバイザー（専門家）へおつなぎします。どうぞお気軽にお問い合わせください。

【例えばこんな相談にお応えできます！】

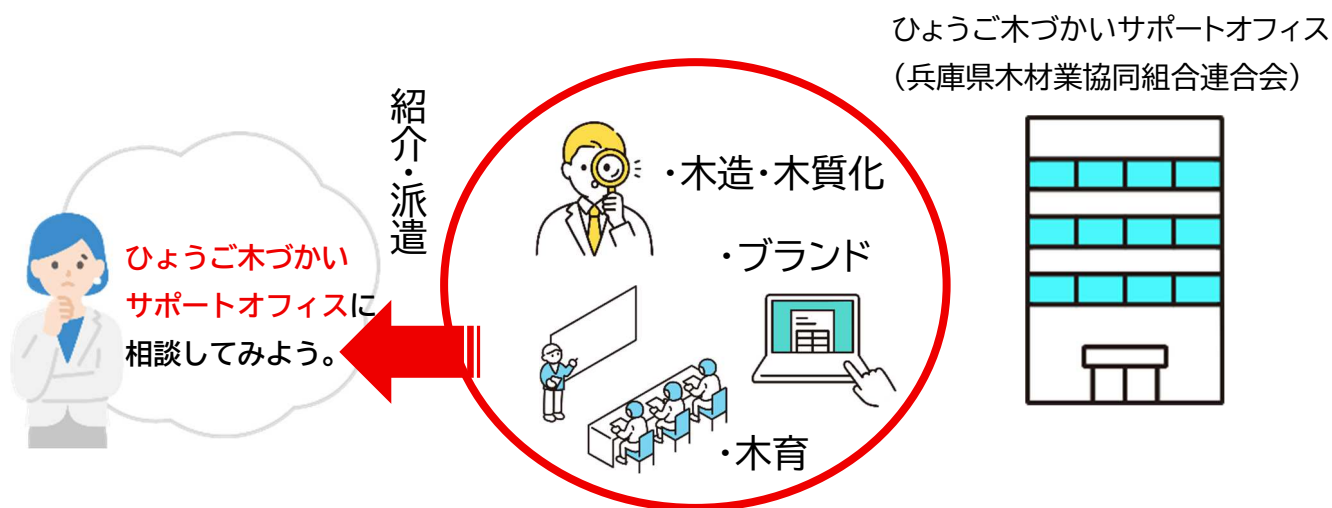
Q1 店舗の改修や施設の建築に木材を利用したいのですが、どこで入手できますか。

Q2 木材を活用した建築物の設計を依頼できる建築士を紹介してほしいです。

Q3 建物の木質化を検討しています。どのような点に注意すればよいでしょうか。

Q4 JAS 製品の入手先、利用しやすい規格、納期について知りたいです。

Q5 社内向けに、木材・環境の学びや木工に関するワークショップの講師を派遣できますか。※内容によっては、木工材料費が必要となる場合があります。



相談内容に応じた**各アドバイザー**を派遣・紹介します！

【お問い合わせ】 ひょうご木づくりサポートオフィス（兵庫県木材業協同組合連合会内）
TEL 078-371-0607 FAX 078-371-7662
E-mail mokuren-hyogo@hyogomokuren.jp
HP <https://www.hyogomokuren.jp/>



建築物に木材を使うと、どんな良いことがあるの？

① 木材利用は、地球を守ります。

～木材利用は、カーボンニュートラルな社会の実現に貢献します～

建築物のエンボディドカーボンの削減に貢献します



- 木材は、製造時の CO2 排出量が鉄やコンクリート等よりも比較的少ないため、木材を使えば、建築物のライフサイクル全体のうち、資材製造段階などの排出量(エンボディドカーボン)を削減できます。

建築物に炭素を貯蔵します

- 木材は、森林が吸収した CO2 を炭素として貯蔵するため、建築物に 使うことで、長期間にわたり炭素を貯蔵できます。

② 木材利用は、地域社会を守ります。

～木材利用は、持続可能な資源の利用に貢献します～

「デュー・デリジェンス」の実施により、森林への悪影響等を回避できます

- 利用する木材が、持続可能な方法で生産されたことを確認（デュー・デリジェンスを実施）することで、森林の違法伐採や森林 破壊などのリスクを回避できます。



森林資源の活用により、地域経済の活性化に貢献します

- 国内・地域で生産された木材を使えば、林業・木材産業の発展を通じて、地域の社会経済の維持・活性化に貢献できます。

サーキュラーエコノミー(循環経済)の実現に貢献します

- 木材は、①再生可能な天然素材であり、②CO2 排出削減と炭素貯蔵に貢献し、③バイオマスエネルギーとしても利用可能な資源です。



③ 木材利用は、あなたの健康を守ります。

～木材利用は、快適な空間の実現に貢献します。～

内装木質化により、利用者の心身面、生産性などに良好な効果をもたらします

- 建築物の内装を木質化することは、心理面、身体面、衛生面、学習・生育面、生産性などに良好な効果があることが確認されています。

